

第10回全国胡蝶蘭部門総会 報告

日時 平成22年6月9日(水) 12時15分より
場所 ザ・ディステイノ
第16回全国洋らん生産者大会 徳島にて

司会 徳永 憲昭

定足数確認 26県及び団体の内、19の出席と5の委任状により成立

- 1) 開会の言葉 米山 公児
- 2) 部門長挨拶 岡田 茂
- 3) 議長選出 稲田 直樹
- 4) 議事

第1号議案、平成21年度事業報告及び決算報告に関する件

北谷副部門長より上程され、承認

第2号議案 平成21年度事業計画(案)及び、予算(案)について

岡田部門長、福田役員より上程され、承認

第3号議案 胡蝶蘭部門規約の改正について

岡田部門長より上程され、承認

その他

- 5) 閉会の言葉 米山 公児

部門別研修会

香川大学 田中道男教授

「超省電力新照明方式(サイドライトホローシステム: SILHOS)を用いた洋ランクローン苗の生産と順化」

私ども生産者を取りまく環境・経済が激変する中、私たちの日々の営みがより高品質を目指し、且つコストと向き合うこと、これには幅広い分野での知識と追求が如何に必要かを痛感いたしました

第1号議案 平成21年度事業報告及び決算報告について

1) 事業報告

1. 調査研究事業

・部分花ふけ対策

昨年埼玉県での代表者会議にて花ふけ症状のうち部分ふけに的を絞り研究を行なうことになり、香川大学農学部 深井誠一先生に調査研究を依頼し現時点での状況報告をいたします。

[花ふけ報告\(平成21年度\)参照](#)

・温度処理試験

愛知農試により今年度の花芽発生抑制試験の経過が連絡されました。

(詳細は学会発表後)

2. 第5回胡蝶蘭部門千葉研修会

「どうする！日本の胡蝶蘭」

日時：平成21年11月11日（水）～12日（木）

場所：成田ビューホテル(千葉県成田市)

[第5回全国胡蝶蘭部門千葉研修会参照](#)

3. 海外交流

- ・ 日本・台湾・胡蝶蘭生産者意見交換会

日時：平成21年11月10、11日

場所：成田ビューホテル(千葉県成田市)

千葉研修会にて（前日懇親会）

- ・ 台湾国際蘭展（T I O S）

日時：平成22年3月4、5日

場所：台南蘭展会場

参加者：椎名顧問、岡田、北谷、米山、福田、尾崎
（審査員として参加）

- ・ I C O G O（国際ラン栽培者協会）

日時：平成22年3月4日

場所：台南蘭展会場

参加者：椎名顧問、岡田、北谷、米山、福田、尾崎、福田(英宏)

2) 会議及び組織運営報告

1. 総会

第9回全国胡蝶蘭部門総会

日時 6月17日(水) 13:00

場所 東京大田区F A J 会議室

講演 株式会社フラワーオークションジャパン

常務取締役 藤澤俊三様

「市場手数料の自由化について&市場動向」

2. 代表者会議

平成21年度 胡蝶蘭部門代表者会議

日時：平成21年9月4・5日

場所：埼玉県 大宮地区 大宮ソニックシティ

視 察

Aコース 黒白洋蘭園、大野オーキッド、国分寺洋蘭園

Bコース 森田洋蘭園、大沢洋蘭園、武田洋蘭園

[平成21年度全国胡蝶蘭部門埼玉代表者会議参照](#)

3. ホームページの運用

情報発信の新たな取り組み

リニューアル

正会員名簿の編集

有料バーナーリンク

[平成21年度全国胡蝶蘭部門埼玉代表者会議参照](#)

4. メーリングリストの運用

部門員全員参加の取り組み

全員参加の組織運営と連絡手段の簡易化

胡蝶蘭部門メーリングリストの規定を設け協賛会員を含め幅広い活用と情報を得れる参加型の運用。

胡蝶蘭部門メーリングリストの活用規定

胡蝶蘭部門メーリングリストの利用を活発にし正会員にとって利益のある活用をめざし定めるものである。

正会員はこの部門運営のためまた常識の範囲で胡蝶蘭の栽培・販売及びその経営に関する情報の交換の投稿とし個人または一法人のPR等の活動等を行ってはならない。

正会員側からの販売先賛助会員(市場・花屋・この業種に準じるもの)はメーリングリストへの参加を許可する但し以下の内容に副する限りとする。

内容は、常識の範囲で胡蝶蘭に関する事、部門員全体への公正な内容である事

(個人または一部の部門員のみ関係する投稿は許可しない)

正会員側からの仕入先賛助会員は、胡蝶蘭部門ホームページへの有料登録をいただいたうえPRも含めて投稿することができる。但しその内容は常識の範囲で胡蝶蘭の栽培・販売及びその経営に関する事とし部門員全体への公正な内容である事。(個人または一部の部門員のみ関係する投稿ではないこと)

日々の管理は役員全員で行い問題があれば役員にて協議し通告する

尚、過去において胡蝶蘭部門が大変お世話になり今後の部門運営に関してもお力をいただける方々は胡蝶蘭部門招致会員とし胡蝶蘭部門メールへの参加をいただく。招致会員においては今後も新たな必要があれば役員会にて協議しこちらからお願いすることとする。

以上

この規定は平成22年4月11日よりとする

3) 役員会

第1回	平成21年	5月13日	福岡県博多グリーンホテル
第2回	平成21年	6月17日	東京都大田区F A J会議室
第3回	平成21年	9月4日	埼玉県大宮地区大宮ソニックシティ
第4回	平成21年	11月11日	千葉県成田市成田ビューホテル
第5回	平成22年	3月4日	台湾 台南市(台湾国際蘭展)
第6回	平成22年	5月24日	山梨県甲斐市 山梨県農業試験場

平成21年度胡蝶蘭部門決算報告

収入の部	予算額	決算額
部門活動費	100,000	100,000
部門事業助成金	100,000	100,000
部門研修会助成金	262,500	262,500
全国研修会実行委員会より補助金	0	100,000
バナー広告費	0	50,000
繰越金	19,885	19,885
預金利息	0	59
合計	482,385	632,444

支出の部	予算額	決算額
総会費	30,000	2,768
事業費	362,500	419,665
会議費	50,000	44,868
事務費	39,000	30,165
予備費	885	0
調査研究費へ		50,000
合計	482,385	547,466

繰越金	84,978
特別積立金	100,000

支出明細

総会費

6月17日	懇親会補助	2,768
計		2,768

事務費

9月14日	振込手数料	735
	サーバードメイン使用料	9,430
	HP管理費	20,000
計		30,165

事業費

9月4日	代表者会議 食事代	16,095
9月4日	代表者会議 お茶代	4,704
9月4日	代表者会議会議室使用料	13,000
9月14日	全国研修会千葉大会へ	262,500
11月10日	日本台湾交流会	96,000
3月4日	台湾蘭展登録料	27,366
計		419,665

会議費

6月17日	総会事前会議	7,250
11月11日	役員会 千葉 食事代	10,780
11月11日	役員会 千葉 お茶代	2,838
5月24日	役員会 山梨 食事代	24,000
計		44,868

* 代表者会議(9月4、5日埼玉大宮地区)

大宮ソニックシティ 9階研修室 903

参加者 38名 懇親会参加者 38名

視察参加者 18名

平成21年度調査研究費決算報告

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	76,363		次年度繰越金	126,363	
本会計より	50,000	20年度繰出分			
計	126,363		計	126,363	

第2号議案 平成22年度事業計画 及び 予算

1) 事業計画

1. 調査研究事業

① 前年度からの継続テーマ

- 部分花ふけ対策

香川大学農学部 深井誠一先生による調査研究

鉢物栽培では頻度が少なくなりましたが株を長い期間利用する切花栽培ではこの問題は重く再現試験を行なうことで原因の追究と対策の究明を急ぎます。

- 花芽抑制試験

愛知農試 小川先生による花芽発生抑制試験

② 病害虫専用掲示板及び失敗例掲示板の活用。

(メリクローンが主体となった今、情報の活用による栽培リスクの削減を共有する)

③ 本年度の調査研究テーマ募集

2. 全国洋らん生産者大会、部門別研修会（徳島）

平成22年6月9日 徳島県美馬市

香川大学 田中道男教授

「超省電力新照明方式（サイドライトホローシステム：SILHOS）を用いた洋ランクローン苗の生産と順化」

3. 日本・台湾 胡蝶蘭生産者意見交換会

平成23年3月 台湾にて予定

2) 会議及び組織運営

1. 総会

平成22年6月9日 徳島県美馬市

2. 全国代表者会議

- ・開催日予定：平成22年 11月

場 所：山口県

3. 役員会

- ・年5回ほどの役員会を予定
- ・役員メールによる会議

4. その他

① 胡蝶蘭部門ホームページの活用

- 活動報告
- 部門員名簿の充実
- 有料バーナー及びリンク、他
- 掲載の項目及び内容の検討
- 事務委託
- 他

② メーリングリストの部門員全員参加へ

- 全員参加の組織運営
- 幅広い活用と情報を得れる参加型の運用を目指す

③ 各県のデータベース担当の廃止

④ 上記③と洋らん部会の今後の活動の動向、等に伴い新たに消費対策担当を各県に置く（代表者会議事項）

平成22年度全国胡蝶蘭部門予算

収入の部			
	21年度	21年度	22年度
	予算額	決算額	予算額
部門活動費	100,000	100,000	100,000
部門研修会助成金	262,500	262,500	0
部門事業助成金	100,000	100,000	100,000
繰越金	19,885	19,885	84,978
研修会実行委員会より補助金		100,000	
バーナー協賛金		50,000	90,000
預金利息	0	59	0
合計	482,385	632,444	374,978

支出の部			
	21年度	21年度	22年度
	予算額	決算額	予算額
総会費	30,000	0	30,000
事業費	362,500	419,665	200,000
会議費	50,000	20,868	50,000
事務費	39,000	30,165	40,000
予備費	885	2,768	54,978
			0
合計	482,385	473,466	374,978

ホームページバーナー協賛金			
		21年度決算額	22年度予算額
ヒカリ, S,E		50,000	
バーナー広告料			140,000
合計		50,000	140,000

第3号議案 胡蝶蘭部門規約の改正

東日本・中日本・西日本の3支部制にて行なわれて来ました支部区域が、先月の洋らん部会総会にて今年度から東日本・西日本の2支部制に改正されました。

この事により、胡蝶蘭部門も東日本・西日本の2支部制に改正する事が今後の役員を選出及び組織運営等において望ましいと役員会にて決議いたしました。

よってこの議案を役員会より当総会に提出し議決を求めます。

尚各支部からの役員を選出は東日本、西日本より各3名とし役員数の変更は無い事を連絡いたしました。

稲田議長から賛否の確認がなされ賛成多数で議決されました。

よって胡蝶蘭部門規約第4条（役員）第1項「*各支部より2名の役員を選出し」の項を「*各支部より3名の役員を選出し」と改正、第2項「*改選時に1名を改選し」の項を「*改選時に2名または1名を改選し」と改正いたします。また、末尾の（付則）に、「*この規約は平成22年6月9日より改正施行する。」の1行が追加されます。但し、現役員の任期中は現状にて継続し、次回の役員選出から適用される事になります。

第10回総会 出席者名簿

部門長 岡田茂
副部門長 尾崎幹憲
会計 福田和之
事務局 北谷隆信
役員 米山公児、徳永憲昭
顧問 椎名正剛
テクニカルスタッフ 武田洋一

栃木県 鳥内和巳、福田英宏、渡辺武夫、渡辺秀典
群馬県 富澤英夫、堀野友作
埼玉県 大沢克美、大野仁、黒白秀之、茂木敏彦、森田康雄、渡辺大之
加藤友之、榎本雄治、荻野雅彦、栗田和人、長澤陽祐
千葉県 榎本 茂、鎌形 亮、斉藤和守
山梨県 内田 傳、大竹敏彦、奥山一太郎、松本実、関博、小川久佳
松村秀彦、小川泰衡
長野県 細江弘光
岐阜県 丹羽正裕
静岡県 栗林康彦、石川哲郎、芦澤雅宏、牧田光晴
愛知県 伴孝和、石川雅幸
岡山県 丹下悦男
広島県 今井満、今田圭宗、林原啓、小林祐貴
山口県 熊崎洸多、益永茂明、隅野克己、熊崎亨
徳島県 松崎克弘、松崎和夫、松崎博明、小西辰太郎、生島秀之
香川県 稲田直樹
高知県 藤田泰雄、松本晃雄、森尾文忠、杉村敬介
福岡県 三坂廣明、池 登、坂田 稔、今村博司
熊本県 荒木裕一朗、佐藤誠、黒瀬絢子
委任状 青木浩一、小島卓巳、藤田将地、川口正、真子径徳、嶋田薫、斉藤正美